

# 防 災 防 犯 安 全

## ひとくちメモ

### 安全まめ知識

～ 人身事故への厳罰化 ～

6月の刑法の一部改正により「自動車運転過失致傷罪」が新設されました。運転者の過失による人身事故の罰則を強化したもので、事故を起こすと最大で7年以下の懲役禁固または、100万円以下の罰金が科されます。車の運転にはこれまで以上に注意しましょう。

### 昨年に比べ交通事故のペースが加速

市内では今年に入ってから8月1日までに人身事故が514件発生し、そのうち3件が死亡事故でした。

昨年は1年間で人身事故が864件、死亡事故が4件でしたので、前年に比べ速いペースで事故が発生しています。

### 高齢者の交通事故の約7割が自宅から1km以内で発生

今年に入って交通事故で亡くなった3人の方はいずれも80歳以上の高齢者で、事故現場は自宅近くの道路でした。

昨年県内で発生した高齢者による交通事故でも約7割が自宅から1km以内で発生しています。

自宅周辺や通い慣れた道ほど、油断しやすいものです。身近な場所でも安全をよく確かめて通行し、交通事故から身を守りましょう。



### 高齢者のための交通安全アドバイス

- ・自分の運動能力を過信しない
- ・視力や聴力、運動能力などは年齢とともに衰えます。道路の横断や運転操作は余裕を持って行いましょう。
- ・夕暮れ時に要注意

辺りが薄暗くなる午後4時～6時は事故が起こりやすい時間帯です。外出する際は、明るい色の服装と反射材の着用を心掛けましょう。



「かもしれない」を心掛ける

「車が止まってくれるはず」という思い込みは禁物です。運転者側も「このタイミングでは渡らないはず」と思っているかもしれない。常に「かもしれない」という予測の心を持ちましょう。

④ 地域振興課交通防犯係  
☎ 44 3125

レッツ・エンジョイ

# Let's Enjoy EcoLife

エコ ライフ

～ 家計にも優しいエコライフ ～

地球にやさしい生活しよう!

④ 環境政策課環境企画係 ☎ 44-3135

1日1時間テレビを見る時間を減らすとブラウン管テレビ25インチの場合、年間で二酸化炭素17.7kgの削減、電気代約700円の節約

液晶テレビ(20インチ)の場合、年間で二酸化炭素8.3kgの削減、電気代約330円の節約

プラズマテレビ(32インチ)の場合、年間で二酸化炭素41.4kgの削減、電気代約1,640円の節約



### 暖房便座にふたをして節約上手

暖房便座は、使わない時にはふたをして熱が逃げるのを防ぎましょう。

また、便座の暖房も設定温度を下げたり、寒い季節だけ使ったりして使用電力の削減に努めましょう。



使わない時にふたを閉めると年間で二酸化炭素19.4kgの削減、電気代約770円の節約

暖房便座でふたをした場合と開け放しの場合との比較

暖房便座の温度を一段階下げると年間で二酸化炭素14.7kgの削減、電気代約580円の節約

暖房便座で便座の温度設定を一段階下げ(中 弱)、夏場は暖房を切った場合